

# 第20回組合せ論若手研究集会 プログラム

2024年2月19日(月), 2月20日(火)  
慶應義塾大学矢上キャンパス 14棟 創想館 西館2階 14-201教室

2月19日(月) [一般講演]

9:45~9:50 開会挨拶

9:50~10:10 横井 暉 (慶應義塾大学大学院理工学研究科)  
「Path-Chromatic Number of Graphs」

10:10~10:30 飯田 礼美子 (横浜市立大学)  
「Path と cycle の POC orientation number が有限となるための必要十分条件について」

————10分休憩————

10:40~11:00 河辺 悠生 (横浜国立大学理工学部)  
「極大外平面グラフの 3-isolation number」

11:00~11:20 若山 響介 (横浜国立大学理工学部)  
「アニュラス上の 3-正則グラフの rectangular drawing」

11:20~11:40 高橋 大樹 (横浜国立大学大学院)  
「Outer Steiner point を用いた多角形の四角形分割」

————昼食休憩————

13:20~13:40 小泉 晶平 (新潟大学大学院自然科学研究科)  
「トーラス上の最適 1-交差埋め込みのマッチング拡張可能性」

13:40~14:00 増田 充恭 (新潟大学大学院自然科学研究科)  
「与えられたグラフをマイナーにもつ最適 1-交差埋め込みについて」

14:00~14:20 中川 由宇斗 (東北大学大学院理学研究科数学専攻)  
「Left Regular Band を用いた推移確率行列の固有値と重複度の考察」

————10分休憩————

[招待講演]

14:30~17:30 相馬 輔 氏 (統計数理研究所)  
「作用素スケーリングと組合せ最適化」

2月20日(火) [一般講演]

9:30~9:50 渡邊 樹 (電気通信大学大学院情報理工学研究科)

「マッチング Kneser グラフにおけるハミルトン閉路と 1-正則な分割の関係」

9:50~10:10 三家 雅弘 (慶應義塾大学大学院理工学研究科)

「グラフのハミルトン性とタフネスおよび次数和条件」

10:10~10:30 Baoleer (横浜国立大学)

「Extending matchings to Hamiltonian cycles in line graphs」

—————10分休憩—————

10:40~11:00 吉田 光辰 (熊本大学大学院)

「二部グラフにおける指定された数の閉路と孤立点, 独立辺による分割」

11:00~11:20 鹿島 柁 (慶應義塾大学大学院理工学研究科)

「独立頂点集合上の次数和条件と 2-因子の存在」

11:20~11:40 佐藤 司 (石巻専修大学大学院理工学研究科物質工学専攻)

「グラフのエターナル支配数とクリーク被覆数の解析」

—————昼食休憩—————

13:20~13:40 今野 裕太 (学習院大学大学院自然科学研究科)

「単一エージェントによる完全 k 部グラフの除染」

13:40~14:00 秋山 浩輝 (学習院大学大学院自然科学研究科)

「Some Ramsey-type Results for Bistars in Complete Bipartite Graphs」

14:00~14:20 蓮井 太朗 (九州大学 IMI 研究所)

「ベッチ数を指定した連結 2 部グラフの数え上げ」

—————10分休憩—————

[招待講演]

14:30~17:30 末續 鴻輝 氏 (国立情報学研究所)

「組合せゲーム理論の世界を楽しむ」